

歴代会長

初代会長	阪本 恒夫	(昭和27年7月～29年5月)
2代会長	高橋 保	(昭和29年5月～35年5月)
3代会長	中山 林二	(昭和35年5月～37年5月)
4代会長	高崎 保	(昭和37年5月～40年1月)
5代会長	石川 誠一	(昭和40年1月～平成22年9月)
6代会長	渡辺 勲	(平成23年5月～)

野方南自治会の歩み

野方の町会は戦前戦中には西武鉄道を挟んだ町会でしたが、昭和18年南北に別れ南側は野方1丁目南町会となった。昭和22年3月31日法令により町会制度が解体されるに及び「みなみ青年会」を結成し、野方1丁目808番地の建物及び保有財産を契約譲渡、その保全と継承を図った。同会は昭和25年3月「野方文化会」と改称、その後は当時最悪の衛生状態を少しでも改善すべく「野方南衛生会」を結成、その事業は「愛灯会」に継承された。その後昭和27年7月1日に先の政令15号が解除されるや、現在の野方南自治会の名称で再出発した。時に「文化会」「愛灯会」との交流は臨機に於いて行われていたが、その最終併合は昭和29年9月まで待たなければならなかった、昭和29年「野方文化会」より建物返還、「会館管理運営委員会」設置、名称も「野方南自治会館」となる。

昭和51年旧会館を取り壊し12月新館が竣工 昭和62年野方南自治会館の土地を取得。平成6年3月「野方南自治会」法人化に伴い、会館の土地、建物を自治会名義とし、個人所有から法人所有とした。平成26年12月1階貸店舗閉店に伴い自治会館の耐震工事、リニューアル工事を行う。

自治会活動

重要な事業としては、平成6年6月より80歳以上の高齢者宅訪問が始まり、共支共生事業として敬老の日を含めて、年2回祝い品を持って訪問調査を行い、桜の咲く3月末日には自治会館に招待し日本舞踊や、落語を食事しながら楽しんで頂いております。

また、10年に1度家庭用消火器の助成金付の斡旋を行い、平成22年には自治会60周年祝いとして火災警報器の助成金付斡旋を行った結果、消防署より消防総監賞を頂きました。

他の事業としては防犯パトロールを毎月3回行う(防犯部)

4月 春の交通安全週間(交通部) 新入学児童、中学校卒業のお祝い品の配布(青少年部)

5月～10月 旧沼袋小学校プールの釣り堀(青少年部)

7月 盆踊り大会4団体協賛(厚生部) 納涼大会(厚生部・青少年部)

8月 氷川神社祭礼お手伝い(女性活動推進部)

9月 秋の交通安全(交通部)

10月 古紙回収還元行事として、会員へのティッシュペーパー配布(環境部)

11月 餅つき大会 ふれあい広場にて(青少年部)

12月 夜間パトロールの実施

年末年始(12/21～1/20)の25日間の夜警(防火・防災部・防犯部)

3月 ふれあい広場にて防災訓練(防火・防災部)

このようにたくさんの事業がありますが、役員・理事の方々は笑顔で生活の一部として活動しており住民の皆様に頼りになる自治会を目指して行きたいと思っております。